

住友商事が創立100周年（2019年度）に向けて目指す姿

What We Aim to Be in 2019, Our Centennial Year

Be the Best, Be the One

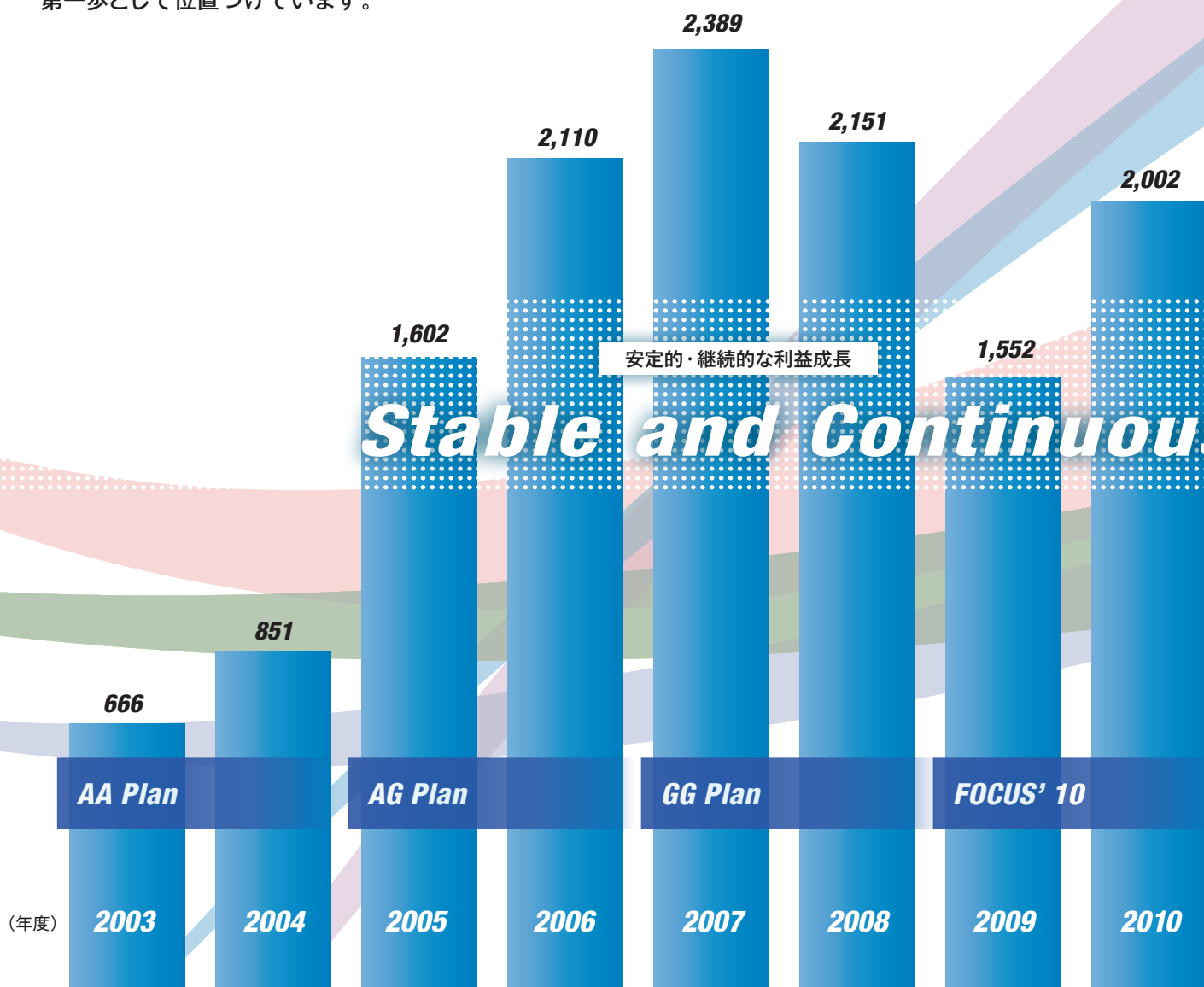
50年、100年と安定的・継続的に成長するための基盤を構築する

住友商事グループはこれまで、事業環境のさまざまな変化に柔軟に対応し、成長を続けてきました。

当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き変化が激しく不確実性を伴うものと予想されます。

その中で安定的・継続的に成長していくためには、中長期的視点に立ったビジョンが必要であり、当社グループでは「創立100周年（2019年度）に向けて目指す姿」（Be the Best, Be the One）を掲げ、次の50年、100年と安定的・継続的に成長するための基盤構築に取り組んでいます。

現在進めている中期経営計画「Be the Best, Be the One 2014」（BBBO2014）は「目指す姿」の実現に向けた第一歩として位置づけています。



中期経営計画

Be the Best, Be the One 2014

収益力を徹底的に強化し、一段高いレベルの利益成長へ

■ 基本方針

一段高いレベルの利益成長

Be the Best, Be the One 2014が目指すもの

収益力の徹底強化 → P8, P22

中長期視点に立ったビジネスの新陳代謝の促進

強み・機能の追求と結集

収益力を支える経営基盤 → P18

事業投資
マネジメント力の強化

海外地域組織の
基盤強化

財務健全性の維持

求められる人材の
育成と活用

「目指す姿」の実現に向けた最初の2年間となる、2013～2014年度の中期経営計画BBBO2014では、この2年間で一段高いレベルの利益成長へ踏み出すためのステージと位置づけ、「収益力を徹底強化」とともに、「収益力を支える経営基盤を強化」することで、財務健全性を維持しながら、強固な収益基盤の構築を目指します。

住友商事の強み

創業以来400年の歴史を持つ住友グループ。

その間、「住友の事業精神」を継承・堅持し、実践してきたことが、長期にわたる住友グループの成長を支えてきました。住友商事グループは、この「事業精神」、それに基づく「経営理念」を価値判断のより所とし、「経営の安定」を図りながら、「収益の拡大」を目指すことを基本方針としており、現中期経営計画BBBO2014においても、この考えを踏襲しています。

収益の拡大

経営の安定

経営理念
住友の事業精神
→ P54

2,507

2,325

連結純利益
2,231 億円

Profit Growth

$f(x)$

BBBO2014

2011

2012

2013

2014

編集方針/目次

住友商事グループは、「信用・確実」「浮利を追わず」といった「住友の事業精神」を普遍的な価値観として共有し、経営理念の実践を通じて、「住友商事グループらしい」やり方で、「住友商事グループならではの」価値を創造し、「さすが住友商事グループ」と社会に認められる企業グループ、“Be the Best, Be the One”を目指しています。

2013年3月期の「アニュアルレポート2013」より、中長期的視点に立って安定的で継続的な企業価値向上に取り組む当社の経営スタンスを、従来以上に明瞭かつ効果的に訴求するため、それまで「社会と環境に関するレポート」で報告していたCSRの取り組みに関する情報を統合し、編集しています。住友商事グループの強みや成長戦略、業績の報告などに加え、コーポレートガバナンス体制、環境・社会に対する取り組みなど、安定的で継続的な成長を目指す住友商事グループのご理解の一助になれば幸いです。

▶▶ IR (投資家情報) サイト
最新のIR情報を掲載しています。
<http://www.sumitomocorp.co.jp/ir/>

▶▶ 環境・CSR サイト
最新の環境・社会に対する取り組みを掲載しています。
<http://www.sumitomocorp.co.jp/csr/>

報告対象範囲など

- 対象期間: 2013年4月1日～2014年3月31日
(一部、2014年4月以降の活動内容を含みます)
- 対象組織: 住友商事単体と住友商事グループ
- 前回発行: 2013年9月
- 次回発行予定: 2015年秋

参照した外部のガイドライン

- ISO26000「社会的責任に関する手引」
- (社)日本経済団体連合会「企業行動憲章」(2010年9月14日)
- GRIサステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006
- 環境省環境報告ガイドライン2012年版
- 環境省環境会計ガイドライン2005年版

将来情報に関するご注意

本アニュアルレポートには、当社の現行の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2014」などについてのさまざまな経営目標及びその他の将来予測が開示されています。これらは、当社の経営陣が「Be the Best, Be the One 2014」を成功裡に実践することにより達成することを目指していく目標です。これらの経営目標及びその他の将来予測は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況などにより変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

巻頭特集: 住友商事が創立100周

4-25

Section 1

経営戦略と成果

「目指す姿」実現のための土台をつくる
中期経営計画「Be the Best, Be the One 2014」(BBBO2014)での
取り組みについてご説明します。

26-51

Section 2

セグメント別事業概況

各事業部門長より「目指す姿」の実現・
BBBO2014の達成に向けたメッセージと
各事業部門の主要分野の目指す姿や
取り組み、主要プロジェクトの状況に
ついて掲載しています。

52-79

Section 3

事業活動を支える体制

80-101

Section 4

企業情報

創立100周年(2019年度)に
向けて目指す姿

[定量イメージ]

連結純利益

4,000 億円以上

総資産

9~10 兆円

健全な財務体質を維持しつつ、

強固な収益基盤を構築し、

一段高いレベルの利益成長を目指す。

連結純利益
2,231 億円

Growth

BBBO2014

2013

2014

2019

年(2019年度)に向けて目指す姿

社長メッセージ：
全てのステークホルダーの皆様へ



特集：収益力の徹底強化
自動車事業のさらなる拡大・深化



BBBO2014の進捗	14
財務ハイライト	16
収益力を支える経営基盤	18

金属



輸送機・建機



環境・インフラ



メディア・生活関連



資源・化学品



At a Glance	28
地域組織からのメッセージ	50

コーポレートガバナンス

住友の事業精神、住友商事グループの経営理念・行動指針	54
コーポレートガバナンス体制	56
内部統制・内部監査	61
コンプライアンス	62
リスクマネジメント	63

人材マネジメント

人材マネジメント方針	66
求められる人材像	66
人材マネジメントにおける取り組み	67

持続可能なより良い社会に向けて(CSR)

CSR委員長メッセージ	70
環境に対する取り組み	72
社会に対する取り組み	76

事業運営体制

役員	82
組織図	84

国内・海外法人

グローバルネットワーク	85
主要グループ会社	86
	88

財務情報

連結業績に与える影響が大きい会社	94
会社概要／株式情報	99
	100